

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	松田 凌	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
本演習では、1年間の演習を通して、心理学研究の基礎について学ぶ。具体的には、論文検索および収集、研究テーマや研究目的の決定、データ収集および分析、分析結果に基づく考察といった作業にグループまたは個人で取り組んでもらう。また演習を通してまとめたデータは、レポートおよびプレゼンテーションの形で報告、発表してもらう。これらの演習を通して、心理学研究の基礎や一連の研究プロセスについて学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	グループワークを中心とした演習を行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	総合演習Ⅰの説明。自己紹介。	☐
第2回	研究テーマ探し①	心理学の研究領域・研究テーマ・研究方法について学ぶ。	☐
第3回	研究テーマ探し②	心理学の研究領域・研究テーマ・研究方法について学ぶ。	☐
第4回	グループワーク①	グループで一つのテーマについてまとめる（プレゼンテーションの準備）。	☐
第5回	グループワーク②	グループで一つのテーマについてまとめる（プレゼンテーションの準備）。	☐
第6回	グループワーク③	グループで一つのテーマについてまとめる（発表）。	☐
第7回	文献検索①	Google Scholarなどを用いた文献検索の方法を学ぶ。	☐
第8回	文献検索②	学術論文の種類や構成について学ぶ。	☐
第9回	文献検索③	心理学研究の基礎について学ぶ。	☐
第10回	文献検索④	様々な心理学研究に触れ、関心の持てる研究論文を探す。	☐
第11回	グループワーク④	グループで一つの論文についてまとめる（プレゼンテーションの準備）。	☐
第12回	グループワーク⑤	グループで一つの論文についてまとめる（プレゼンテーションの準備）。	☐
第13回	グループワーク⑥	グループで一つの論文についてまとめる（プレゼンテーションの準備）。	☐
第14回	グループワーク⑦	グループで一つの論文についてまとめる（発表）。	☐
第15回	まとめ	本演習のまとめを行う。	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
事前に各回の課題内容と関連する情報を収集する。（2時間） 演習後は、課題を完成させ、期限内に提出する。（2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
提出された課題は個別にチャットやメールでフィードバックする。また演習内でもフィードバックを行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	心理学の知識を身に着け、社会のなかで活用できる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	心理学の知識を活かし社会の課題について理解し、自身の考えを発信できる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	心理学の学びを通して自己理解を深め、主体的に他者と協働することができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 演習への取り組み，グループでの発表，レポート課題を総合的に評価する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内で適宜紹介します。	
2		
3		
4		
5		